



○きずなFプロジェクトによる七ヶ浜フィールドワーク

8月13日(月)、向洋中学校Fプロジェクトの卒業生からなる「きずなFプロジェクト」が、あらためて町内の津波被災箇所や高台を現地調査するバスツアーを実施しました。

当日は、町内の各所を巡り、町の語り部グループ「かたっぺ七ヶ浜」の二階堂氏から、震災当時、そして現在の状況が語られました。参加した生徒達からは「避難路は坂が急で、お年寄りや車いすの人は大変」、「草が生い茂り歩きにくい」など、問題点が挙げられたほか、「人の命を守るのが最終目標。学んだ事を活かし、できる限りの事をしたい」などの、大変頼もしい言葉が聞かれました。今後、いざという時の避難時に役立つよう、地域の安全な場所や危険箇所を記した新聞を制作予定とのことです。

今回のバスツアーには、サークルKサンクス(現ファミリーマート)の店頭募金により制作され、きずなハウスで運用している「きずな号」をご利用いただきました。「きずな号」は今後も、町の皆様の交流・活動に役立っていきたいと思います。



汐見台南地区の避難路の様子



当時の様子を語る二階堂氏。当日はマスコミの取材もありました。

○おりおり

『藍の生葉染めワークショップ』

8月25日(土)、きずなネット参加団体「おりおり」による、『藍の生葉染めワークショップ』が行われました。

午前中は、震災後、ボランティアさんによる瓦礫撤去により再生された農園で育った藍の刈り取り、午後からはきずなハウスにて、藍の葉摘みと今回染める手ぬぐいの絞り染めをしました。同じく再生された農園で野菜を育てている「マザーふぁーむ」の方や、手芸サークル「きずな工房」などのきずなネットの仲間、Facebookを見て参加した方、たまたまツーリングでハウスにお立ち寄りいただいた方など、沢山の人が大変賑やかなワークショップとなりました。



藍の刈り取りの様子



育った藍を無駄にしないよう、小さな葉まで丁寧に摘み取ります。

RSY 七ヶ浜の主な取組

8月

8月13日(月) 13:30~16:30

・きずなFプロジェクト『七ヶ浜フィールドワーク』

8月25日(土) 10:00~16:00

・おりおり『藍の生葉染めワークショップ』

9月

9月6日(木)

・第6回「きずなネット」会議

今年度上半期の活動報告や、下半期に開催する被災地交流バスツアー、今後の取組について話し合います。

インフォメーション

9月8日(土) 11:00~12:00

・きずなハウスで紙芝居

昔懐かしい紙芝居をきずなハウスで楽しめます!参加無料!是非お立ち寄りください。

9月23日(日) 10:30~13:30

・『大空へ飛べ』コンサート

富山県から小学生を含む、約60名が菖蒲田地区災害公営住宅を訪問し、コンサート・食事交流会が行われます。

きずなハウスでは、スタッフ及びきずなハウスサポーター(ボランティアスタッフ)を募集しています。ご興味のある方は下記までご連絡ください。



絞った藍は空気に触れると、緑がかった色から、鮮やかな藍色に変わり、きれいな手ぬぐいが出来上がりました。


七ヶ浜みんなの家きずなハウス

〒985-0802 宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜字野山 5-9

生涯学習センター敷地内

TEL : 090-9020-5887 / Mail : info@rsy-nagoya.com

運営 : 認定 NPO 法人レスキューストックヤード

きずなハウス情報は  
こちらから →  
face book  にて  
「きずなハウス」で  
ご検索ください。

